鮪　漁　業

TUNA FISHING

No. 9 (June, 1954)

—印度洋に於ける母船水揚作業—　江之島丸（四〇トン）

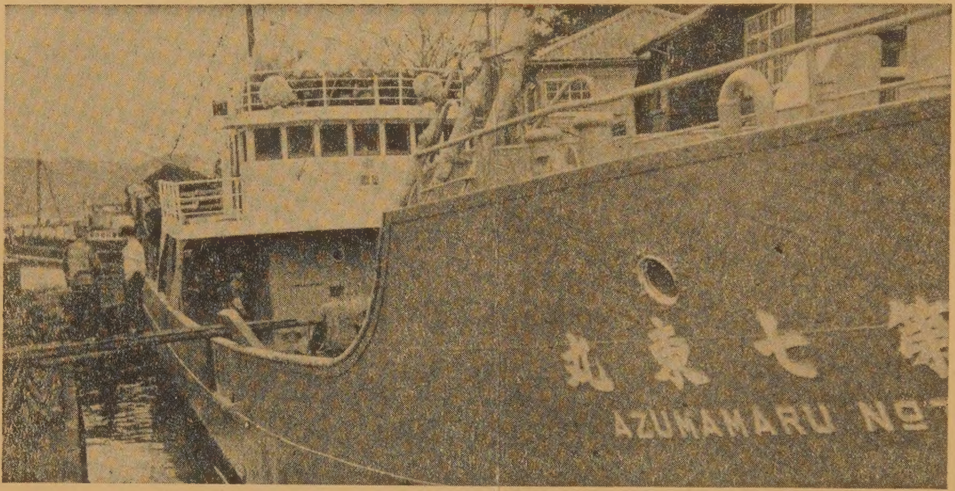
The Investigative Society of Tuna Fishery, Misaki

鮪漁業研究會

大型漁船の御用命を待つ！

下田船渠株式會社設備概要

乾船渠　500屯—1基
引揚船架　500屯—1基
（最新算盤式完成）
同上　300屯—3基
其の他鋼木造船造修設備一式



下田船渠株式会社で修理中の大洋漁業所属まぐろ船第七東丸（310噸）

下田船渠株式會社

取締役社長　沢村久右衛門
常務取締役　沢村正三
静岡県下田港　電話伊豆下田9・10・53
東京事務所　港區芝田村町4の13　電話芝（43）2539

神奈川縣漁船保険組合

組合長　矢板開一

神奈川縣庁水産課内
（電話本局（2）2331～9）

目　次

三崎、東京、焼津港水揚調査を主体とする遠洋鮪漁業の考察（昭和29年1月）…………… 1—25

1. 調査の概要……………………………………………………… 1

2. 漁況の概要……………………………………………………… 1

3. 各漁場の漁況…………………………………………………… 2—15

4. 竿釣………………………………………………………………15

月別、漁場別、鮪類漁獲調査表……(別表 1)……………………………16—19

月別、漁場別、鮪類体長組成……(別表 2) A—C………………………20—25

鮪類標識放流実施について………………………………………………26

技術を誇る

漁船建造並修理の御相談は

株式會社　**三保造船所**

取締役社長　**植田文平**

本社工場　清水市三保　TEL．清水 2200―3
東京事務所　東京都中央區八重洲町3ノ7東京建物ビル
第705号　TEL．千代田（27）5522，6775

漁船の建造は

漁船建造實績　鋼製漁船創業以來90隻
建造船舶の66％

株式會社　**金指造船所**

本社工場　清水市三保四〇一〇ノ一九
電話清水2380―2
東京事務所　東京都港區芝浜松町二の一
電話芝（43）445，8707

三崎、東京、燒津港水揚調査を主体とする遠洋鮪漁業の考察　（昭和29年1月）

三　崎　　神奈川縣水產試驗場
野村、佐野、齋藤、中込、上條
東京、燒津、勝浦　南海区水產研究所

1　調査の概要

1月操業分として調査せる鮪延繩船數は三崎 42, 東京 52, 燒津 159, 勝浦 88, 合計 341 隻でこの中、体長測定を実施せる船數は249である。

又竿釣船は東京9, 燒津59, 勝浦4, 計72隻, 体長測定実施船數46隻である。

調査の対稱となつた漁場數はハワイ南西海区以下 15 漁場で屯數別操業狀況は鮪漁場圖 (昭29. 1)に示した。

2　漁況の概要

11 月に急激に減少したマーシヤル諸島からハワイ南西海區にかけての漁場は 1 月も尙操業船數は極めて少い。又舊南洋庁沿海南部では1月は東カロリン諸島方面の操業が比較的多くなりニユーギニヤ北側からソロモン群島及珊瑚海方面も 12 月に引続き操業船数は多い。又 10. 11 月と活況を呈したバンダ海, 小スンダ, チモール沿海方面は1月に入つて急激に減少しスマトラ西岸沿海方面の操業船が現はれ印度洋漁場が次第に西に擴がり始めている。

北部太平洋方面では伊豆諸島から小笠原にかけては 28° 線まで漁場が形成され 150° E 以東では12月の 33°—35° N の漁場が稍南下して 30°—32° N 線に沿つて漁場が形成されている。

キハダはソロモン、ニユーカレドニヤ方面は引續き率が高く、印度洋方面は稍低下しているがスマトラ西岸は稍高くなつている。

メバチはハワイ南西海區 10°N 線では率が高く、スマトラ西岸でもかなり高率を示しその他は全般に率が低い。

クロカワは赤道以北の漁場は何れも低率でソロモン、ニユーカレドニヤ、バンダ海及スマトラ西岸が稍多い。

11月を中心にして出現したニユーカレドニヤ、及印度洋方面のマカジキは1月には減少している。

3 各漁場の漁況

A ハワイ南西海区 (0°—20°N, 180°—160°W)

5°N以北

10月には7隻調査したが11月は3隻に減少し12月は1隻も調査せず1月も僅かに1隻の調査で操業船数が極めて減少している。水温は26.6—26.7°cで11月に比べ約1°c低下している。

漁況は10.11月に比べキハダは稍少いがメバチは著しく高率となつておりクロカワは1月は特に低下している。

(キハダ)

28年8月から11月の間0.8—1.2程度の率を示していた5°N以北のキハダは1月に入つて0.41となり稍少くなつているが28年1月とは同率である。体長未測定。

(メバチ)

28年5.6月はその前年と同程度の2.5前後の率を示していたメバチは8.9月と次第に低下し10.11月は急激に減少していたが1月の1隻は4.04の高率を示している。

28年1月も11隻の平均釣獲率は2.67で比較的高く、最高4.16に達している船もあり1月はメバチが増加する様に思はれる。

体長組成は大型25.5%、中型37.6%、小型25.9%、ダルマ11.1%で28年1月の中、小型魚の多い組成に稍似ている。夏季に於ては大型魚の率は40%前後を占めており冬季は明かに大型魚の率が低下している。

(ビンナガ)

ビンナガの釣獲率は0.06で極めて少く、前年の冬季間に比べても少い様である。体長組成は測定数が極めて少いのではつきりしないが型は比較的大きく91—120cmのもので101cm以上の大型は77.8%に達し前年冬季の組成と大体同じである。

(クロカワ)

赤道以北の漁場では冬季間クロカワの率は全般に低下することは前年もみられた現象であるが本年も同様の傾向が現はれており、この漁場でも11月以降急激に減少し1月は0.19の低率となつている。

体長組成は比較的型が小さく141—160cmが67.4%で過半数を占め201cm以

上は極めて少い。

B 北部西經漁場　ミッドウエー海區, 30°—40°N, 180°—140°W の海域

兩漁場で各1隻の調査を行つている。12月に比べ水温は稍低下して 17.0—19.7°c となつており 28 年1月に比べても稍低い様に思はれる。

12月に比べて兩海区共メバチの率は稍低下しビンナガはミッドウエー海区では稍増加しているが 30°—40°N, 180°—140°W の海域では減少している。

(キハダ)

11 月は兩海區共 0.15—0.19 の率であつたが 12 月にはミッドウエー海区では中小型キハダが 0.13 の率でとれており 1 月に入つては兩海区共殆どとれていない 28 年1月も同様の傾向を示している。

(メバチ)

12 月にはミッドウエー海区 1.89, 30°—40°N, 180°—140°W の海域 2.56 であつたが 1 月は前者が 1.42, 後者は 1.93 で何れも減少している。 28 年1月の 3.0—3.3 に比べ著しく低率である。

体長組成はミッドウエー海区では 91—110cm に第1の山があり 141—160cm に第2の山が現はれており 12 月と略同じ組成を示している。 30°—40°N, 180°—140°W の海域の組成も略同じ傾向が現はれている。 日本近海のビンナガ漁場では全般に小型の率が高いがやはり 91—100 cm に第1の山が現はれ、次いで 111—130cm に第2の山があり 150°E 以東の漁場では 141—150cm に第3の山もみられる。

(ビンナガ)

12 月には 0.56 の低率にすぎなかつたミッドウエー海区では 1 月に入つて 2.34 に増加している。特に西よりの漁場では率が高い様で 30°N, 180°—177°W では鈎數 13350, 尾数 542 尾, 釣獲率 4.06, 29°—30°N, 173°—170°W では鈎數 15990 尾數 145 尾, 釣獲率 0.91 で東よりでは著しく低率である。又 30°—40°N, 180°—140°W の海域では 12 月は 1.09 であつたが 2 月は 0.72 で低下している。

体長組成は 30°N 線を境としてかなり異つている模様でミッドウエーでは型が大きく 81—110cm に中心があり 101cm 以上が 36.5% を占め 80cm 以下は極めて少いが 30°—40°N, 180°—140°W では 51—60cm に第1の山が現はれ 91—100cm に第2の山が現はれており 101cm 以上は含まれていない。兩海区の組成の相違は 12 月にも同様に明瞭に現はれている。

（カ　ジ　キ　類）

両海区共クロカワは殆どとれていない。

12月に比べマカジキは稍少くなつているがメカジキは僅かに増加している。

マカジキの体長組成は 161—180cm が過半数を占めており、日本近海のビンナガ漁場に比べると型が大きい。メカジキの組成も中心は 151—180cm 附近にあり日本近海の漁場に比べると型が大きい。

C 旧南洋庁沿海南部 （0°—10°N, 130°—180°E）

170°E 以西

1月には15隻の調査を行つているが10月以降減少したマーシャル諸島東側水域は1隻も調査されていない。15隻の中 130°—150°E の西カロリン諸島方面6隻 150°—170°E の東カロリン諸島方面が9隻となつている。

水温は 8°—18°N, 150°—160°E では 27.2—27.9°c 流向 W, NW 0.8—1.2′ 南よりでは 28°—29.5°c が多い。12月に比べ漁況は全般に低下しているが東西両カロリン水域を比較すると次表の様になりキハダは西カロリン水域がメバチ、クロカワは東カロリン水域が多くなつている。

旧南洋庁沿海南西　（170°E 以西）　　29年1月

区　分	操業区域	調査隻数	操業回数	鈎　数		きはだ	めばち	くろかわ	まかじき
西カロリン （130°—150° E）	0°—8° N 136°—148° E	6	89	146,217	尾　数 鈎獲率	3959 2.71	1151 0.79	286 0.20	13 0.01
東カロリン （150°—170° E）	1°—10° N 150°—171° E	9	155	241,585	〃	4007 1.66	2224 0.92	834 0.35	183 0.08

（キ　ハ　ダ）

12月に鈎獲率 3.02 と稍増加した西カロリン諸島方面のキハダは1月には稍低下して 2.71 となつている。特に南よりでは率が高く 0°—2°N, 136°—141°E で操業した2隻は 4.03, 6.74 の高率を示し 5°N 以北では低率である。

又東カロリン諸島方面は 10.12 月は 2.0 前後の率であつたが1月は稍低下して 1.66 となつている。之も南よりでは明かに率が高く 1°—6°N, 150°—154°E で操業した2隻は 4.3 前後の率に達しており 8°—10°N, 150°—163°E では 0.6—1.0 程度の率となつている。

キハダの体長組成は中、小型魚が過半数を占めており大型魚は極めて少い。

又 100cm 以下のキメジも極めて少い。西カロリンと東カロリンの組成は殆ど同

じで僅かに西カロリン側の組成が大きい様である。

（メ　バ　チ）

9月以降増加して 10.11 月には 1.4 前後の釣獲率を示した西カロリン方面のメバチは12月から稍低下して12月1.19, 1月 0.79 となつている。キハダと逆に大体 5°N 以南は低率である。

東カロリン方面は 11.12 月は 1.3 前後の率であつたが1月は 0.92 に低下ししいる。之も南よりでは稍率が低い模様で 9°—10°N, 152°—155° E で操業した1隻は 2.23 の率に達している。

メバチの体長組成は從來の調査と同様、中、小型魚を主としているが東西兩カロリン水域を比較すると右表に示す様に西カロリン側の組成が大きく 12 月と全く同じ傾向が現はれている。

旧南洋庁沿海南部（170°E 以西）経度別メバチ体長組成　(29. 1)

区　分	操業区域	調査隻数		100cm以下	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	計	漁獲尾数
西カロリン（130°—150° E）	0°—8° N 139°—147° E	4	尾数 %	18 5.7	11 3.5	35 11.0	44 13.9	84 26.5	70 22.1	50 15.8	5 1.6	317 100	822
東カロリン（150°—170° E）	1°—10° N 150°—171° E	5	〃	39 11.1	24 6.9	68 19.4	69 19.7	80 22.9	47 13.4	18 5.1	5 1.4	350	1078

（ビ　ン　ナ　ガ）

ビンナガの釣獲率は 0.01 で極めて少い。

ビンナガの体長組成はハワイ南西海区と全く同じで 91—120cm のもので中心は 101—110cm にあり 28 年1. 2 月の組成と近似している。

（ク　ロ　カ　ワ）

クロカワは昨年と全く同じ傾向を示し冬季は低率となつている。特に西カロリン方面は低率で11月以降釣獲率 0.2 にすぎない。東カロリン方面は12月以降低率となつているが1月は 0.35 で28年1月と大体同率である。

体長組成は從來の調査と同じで 151—170cm に中心があり 150cm 以下の率が 20% に達しており 201cm 以上の大型魚は 14.2% である。西カロリンと東カロリン方面とを比較すると前者が僅かに型が大きい。

（その他のカジキ類）

シロカワは釣獲率 0.01 の低率にすぎず東西兩カロリン共同率である。

体長組成は 141—170cm の比較的小型のものと 201cm 以上の大型が大部分で 171—220cm の中型魚は含まれていない。尙 201cm 以上の大型は何れも西カロ

リン方面の南よりに多い。

マカジキの釣獲率は平均 0.05 で從來の調査に比べると多くなつている。

特に多いのは 8°—10° N, 150°—155°E で操業した 3 隻で 0.27 前後の率に達しており 5°N 以南では極めて少い。

体長組成は 141—170 cm 程度のものが最も多いが 101—120 cm の幼魚の率も相當高い。

メカジキも極めて少く体長組成は北部太平洋に比べると稍大きい。

D ソロモン及ニユーカレドニヤ海区

ソロモン海区, ニユーカレドニヤ海区

1 月はソロモン海区で 29 隻、ニユーカレドニヤ海区で 12 隻の調査を行つている。

ニユーギニヤ北側からソロモン群島周辺にかけては水温は比較的高く 28.5—30°c, SW, NW 又は NE, SE の流れがみられ、濠洲東側の 18°—23°S, 148°—156°E 附近では 26.2°c—28.3°c で流向は NW 方向が多い。

重なる魚種の漁況を緯度別に示すと次表の様になる。

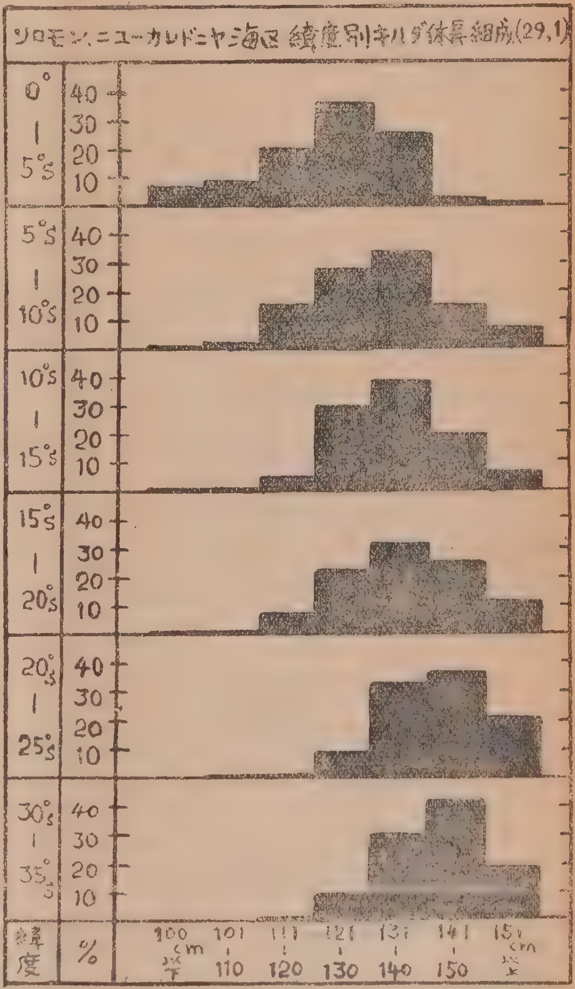
ソロモン、ニユーカレドニヤ海区 緯度別漁況 (29. 1)

	区　分	操業区域	調査隻数	操業回数	鈎　数		きはだ	めばち	びんなが	くろかわ	まかじき
ソロモン	A 0°— 5°S	0°—5° S 143°—156° E	11	182	308,952	尾　数 釣獲率	10880 3.52	830 0.27	267 0.09	1007 0.33	9 0.0
	B 5°—10°S	5°—8° S 150°—157° E	5	90	157,480	〃	4806 3.05	326 0.21	59 0.04	593 0.38	5 0.0
	C 10°—12°S	10°—12° S 153°—165° E	5	85	142,488	〃	5085 3.57	244 0.17	2762 1.94	725 0.51	5 0.0
	D 12°—15°S	12°—15° S 145°—160° E	8	141	229,059	〃	8395 3.66	368 0.16	8091 3.53	1773 0.77	289 0.13
ニユーカレドニヤ	E 15°—20°S	15°—20° S 148°—165° E	8	170	282,414	〃	8931 3.16	285 0.10	9253 3.28	1841 0.65	425 0.15
	F 20°—25°S	20°—22° S 153°—155° E	2	39	71,700	〃	1579 2.20	76 0.11	2124 2.96	518 0.72	32 0.04
	G 25°—30°S	26°—37° S 168°—169° E	1	42	50,400	〃	1872 3.71	149 0.30	1619 3.21	358 0.71	92 0.18
	H 30°—35°S	32°—23° S 154°—156° E	1	13	20,800	〃	999 4.80	25 0.12	417 2.00	171 0.82	111 0.53

(キハダ)

キハダの釣獲率は各緯度に亘り大体平均して 3.0—3.6 程度の率を示しているが 20°—25°S, 153°—155°E のみ 2.20 で低率でありシドニー沖合の 32°—35°S, 154°—156°E では 4.80 で稍高率である。

キハダの体長組成は圖に示した様に南による程型が大きくなる模様で 5°S 以北では中、小型魚が主で大型魚の率は 3.6% にすぎず中型 61.2%、小型 28% であるが 5°—10°S の間では大型の率は 21.3% に増加し中型 61% 小型 17.3% で小型は減少し 10°—15°S の間では大型 25.9% 中型 67.8% 小型 5.2% で小型が非常に少くなる。



更にニューカレドニヤ海區に入ると 15°—20°S では大型 36.3%、中型 54.3% 小型 7.8% 20°—25°E では大型 56.8% 中型 42.1%、小型 1.1% で大型魚が急激に増大する。

更に南の 30°—35°S では大型 59.8%、中型 39.1% 小型 1.0% となつている。

(メバチ)

メバチは全般に極めて低率であるが特に南による程率が低い。 0°—10°S の間では平均釣獲率は 0.2—0.3 であるが 10°S 以南では 0.1—0.2 にすぎない。

但し 26°—27°S, 168°—169°E のニューカレドニヤ島東南側では 0.30 で稍多い。

メバチの体長組成は中、小型魚が主で大型魚の率は極めて低い。特に 10°S 以北では小型が多く 10°S 以南では中型魚が稍多くなつている。

(ビンナガ)

ビンナガは 11 月は尚低率であつたが 12 月に入つて増加し 1 月には更に増加している。

ビンナガは緯度別漁況にも示した様に 10°S 以北では極めて低率で 0.01 以下で

あるが 10°S 以南では 2.0—3.5 程度の釣獲率となつており特に 12°—20°S の間に高率である。又經度別にみると 160°E—165°E の東よりでは 12°—20°S の間に於て 4.0—4.8 の高率の船が多い。

ビンナガの体長組成はソロモン海区では 81—100cm が多く 78% を占めており 101cm 以上は 21% である。

ニユーカレドニヤ海区では型は稍大きく 91—110cm が 92% で過半數を占め 101cm 以上が 46% に達している。この組成は12月と大体同じである。

(クロカワ)

12 月に比べると、ソロモン海区では僅かに増加しているがニユーカレドニヤ海区では相當率が向上している。

クロカワも南よりに率が高く 10°S 以北では 0.35 前後となつており特にニユーギニヤ北側水域では低率である。10°—12°S の間では 0.51 で稍多くなり 12°—30°S の間では 0.71—0.77 更に南の 30°—35°S では 0.82 となつている。

クロカワの体長組成もキハダの場合と大体似て北よりでは型が小さく南よりでは型が大きい。卽ち 5°S 以北では 150cm 以下が 30%、151—170cm が 38.1% 201cm 以上の大型は 9.3% であるが 5°—10°S では 150cm 以下が 14.1%、151—170cm が 32.1%、201cm 以上は 25% である。

10°S 以南では 150cm 以下は極めて低率となり中心は 10°—12°S では 151—170cm, 12°—15°S では 161—180cm となつている。

ニユーカレドニヤ海區では 15°—20°S の間では中心は 161—180cm, 20°—25°S では 171—190cm, 30°—35°S では161—200cm に中心が來ている。 ニユーカレドニヤ海區に於ては 201cm 以上の大型魚の率は平均 30% となつている。

(シロカワ)

シロカワは 12 月に比べソロモン海区では僅かに低下しているがニユーカレドニヤ海區では 11.12 月の 0.29、0.27 に比べ 0.07 で著しく低下している。

体長組成はソロモン海区では比較的型が小さく 170cm 以下のものが多いが特に 10°S 以北の型が小さくニユーカレドニヤ海區では 151—200cm 程度のものが多い。

(マカジキ)

ソロモン海區に於ては低率で平均釣獲率 0.04 にすぎないが 12°S 以北では殆ど釣れず 12°—15°S の間では 0.13 で多くなつている。

ニユーカレドニヤ海区では 15°—20°S の間は 0.15 で稍多くその南側の 20°—

22°S, 153°—155° E では 0.04 で比較的少く更に南の 26°—27°S, 168°—169° E では 0.18, 32°—33°S, 154°—156°E では 0.53 で著しく多くなつている。

マカジキの体長組成はソロモン海区では測定数が極めて少いためはつきりしないがニユーカレドニヤ海区では 12 月の組成と同様極めて大型のもので過半数は 191—220cm に含まれる。

E　バンダ, フロレス海区

11 .12 月に各 10 隻づゝの操業が行はれたバンダ海は 1 月に入つて操業船数は急減して僅か 1 隻がバンダ海東部水域で操業している。水温は 29.3—29.8°c で 12 月に比べ稍低い様である。12 月に比べキハダ、クロカワ、シロカワは相當増加しているがメバチは減少している。

(キハダ)

キハダの釣獲率は 11 月 3.74、12 月 2.84、1 月 3.91 で 12 月に 1 旦低下して 1 月は再び増加している。

キハダの体長組成は 81—90cm に第 1 のモードが現はれ 121—130cm に第 2 のモードが現はれており 141—150cm に第 3 のモードがみられる。12 月も第 1 第 2 のモードは同じ階級に現はれているが第 3 のモードは明瞭でない。12 月は 141 cm 以上の大型は 17.6% であつたが 1 月は 41.3 % で著しく大型の率が増加している。

(メバチ)

從來の調査ではバンダ海のメバチは比較的率が高く 11. 12 月も 1.0 前後の率を示していたが 1 月は急減して 0.09 にすぎない。

体長組成は測定数が極めて少いため明かでないが從來の大型の率の比較的多い群と異り小型魚が多くなつている。

(クロカワ)

クロカワの率は 11. 12 月共 0.2 程度で比較的低率であつたが 1 月は 0.87 で相當高くなつている。

クロカワの体長組成は 11. 12 月の組成と大体似ており中心は 171—200cm にきている。201cm 以上の大型魚は 20.6% で 11. 12 月に比べ僅かに大型は少い。

(シロカワ)

シロカワも 11. 12 月は 0.15—0.20 程度であつたが 1 月は急増して 1.06 となつている。

体長組成は11.12月に比べると201cm以上の大型の率は著しく少く中、小型魚が多い。

F 印度洋方面 ジヤワ沿海 濠洲西方海区 スマトラ西岸沿海

1月はジヤワ沿海3隻、濠洲西方海区1隻、スマトラ西岸沿海2隻、計6隻の調査を行つている。

水温はジヤワ沿海では28.3—29.6°cで12月より水温は稍高くなつているがスマトラ西岸沿海では南よりで26.5°—28.0°cの比較的低水温もみられ7°N, 100°E附近では28.7°—29.3°cで稍高い。

漁況はジヤワ沿海及濠洲西方海区ではキハダ、マカジキは減少しているがインドマグロは稍増加している。

スマトラ西岸沿海ではキハダ、メバチ、クロカワの率が高い。

（キハダ）

12月のキハダの釣獲率はジヤワ沿海2.85, 濠洲西方海区4.48であつたが1月は前者が1.37, 後者が2.16で大体半減している。

一方スマトラ西岸沿海の2隻は3.86で前2漁場に比べかなり高率を示している。

キハダの体長組成はジヤワ沿海、濠洲西方海区共大型魚の率は40%前後の高率を示しているが12月の大型魚70%程度に比べると大型が減つて中型が増加している。

スマトラ西岸沿海も大型38.5%, 中型33.3%で大型の率が高いが100cm以下のキメジも17.6%含まれ12月のバンダ海、小スンダ, チモール沿海及び1月のバンダ海と同様81—90cmにかなり顕著なモードが現はれている。

（メバチ）

ジヤワ沿海では5月から10月の間はメバチは1.0—1.5程度の比較的高率を示していたが11月以降減少して0.5程度になつている。

濠洲西方海区では4月には1.4でかなり高率を示したがその後11月まで未調査で不明であるが11月、1月は大体ジヤワ沿海と同率である。

スマトラ西岸沿海では1.28で前記2漁場に比べ約2倍の率を示している。

体長組成はジヤワ沿海、濠洲西方海区は大体似ており大型魚が40%前後を占めており中型魚50%で小型の率は少い。

一方スマトラ西岸沿海の組成は前記2漁場と全く異り大型魚の率は僅かに6%にすぎず中型41%、小型40%、ダルマ13%で中小型魚が過半数を占めている。

(ビンナガ)

ジャワ沿海に於ては4月から9月の間はビンナガの率は高く 3.5—5.2 程度となり特に7月—9月は高率であるが10月以降は減少し1月は0.22で極めて低率となつている。又濠洲西方海区では4月には2.45で稍率が高かつたが11月は0.25で最低を示し12月 0.62, 1月 0.85 で稍率が増加している。

又スマトラ西岸沿海では1月の釣獲率は0.59となつているが 7°—9°S, 96°—98°E で操業した1隻は0.19の低率であり他の1隻も 6°—7°S, 98°—103°E では0.20の低率であるが 10°—11°S, 99°—100°E で操業した4回の率は2.53更に南の 19°—20°S, 106°E で操業した3回の率は4.38で明かに南による程高率となつている。

ビンナガの体長組成はスマトラ西岸沿海のものだけであるが測定数が少いためはつきりしないが大部分は91—100cm の大きさである。

(インドマグロ) (Southern Bluefin)

インドマグロは6.7月の夏季はジャワ沿海では全くとれていないが9月から冬にかけて増加している。12月はジャ沿海も濠洲西方海区も共に減少しているが1月に入つて共に1.5前後に増加している。一方スマトラ西岸沿海では全く釣れていない。

体長組成はジャワ沿海の1隻で測定数か少いためか111—170cm までの各階級が大体同じ率となつており11.12月の組成に比べると型が小さくなつている。

(クロカワ)

クロカワはジャワ沿海では大体6月から10月の夏季を中心として率は0.3前後で低く冬季は稍向上する模様である。1月の率はジャワ沿海0.41, 濠洲西方海区0.48であるがスマトラ西岸沿海では0.82で前記2漁場に比べ約2倍の率となつている。

クロカワの体長組成は3漁場共171—180cm 附近に中心があるが201cm 以上の大型魚の率はジャワ沿海が最も多く、濠洲西方海区は最も少い。

(シロカワ)

ジャワ沿海では5.6月は0.6前後の釣獲率で比較的多く、7月—9月の間は低率である。10—12月は0.25程度で1月には0.15に低下している。濠洲西方海区では11月は0.1で低率であつたが12.1月は0.4で稍多い。スマトラ西岸沿海も0.16で少い。

シロカワの体長組成はスマトラ西岸沿海のもので比較的型は大きく 181—220cm

に中心があり201cm以上の大型は40%に達している。

（マ カ ジ キ）

ジヤワ沿海では9月からマカジキが増加し10—12月の間は0.17程度の率となつており1月には0.05に減少している。濠洲西方海区では11月0.37, 12月0.29, 1月0.20で次第に減少している。スマトラ西岸沿海では0.14で稍多いがビンナガの場合と同様10°S以南に特に多くなつている。

マカジキの体長組成はスマトラ西岸沿海のもので中心は161—180cmにあり11.12月の小スンタ，チモール海又は濠洲西方海區の組成に近似している。

G 北部太平洋方面　西部太平洋亜熱帯海区　30°—35°N,150°—180°Eの海域

東北海區　伊豆諸島東方海區　南海々區

冬季ビンナガの盛漁期に入り操業船数も増加している。特に28°—32°N, 135°—145°E及30°—32°N, 160°—170°E附近に集中している。

水温は東北海區、南海々區の沿岸よりでは17.0—17.3°c程度の低水温もみられるが伊豆諸島から東では大体18.2—21.5°c前後の水温で28年1月に比べ僅かに高い様である。28年1月に比べ全般にビンナガの漁況は不良の模様であるが特に150°E以西の漁場は低率である。

全般の漁況は別表1に示したが西部太平洋亜熱帯海區及び30°—35°N, 150°—180°Eの海域について10°毎の経度別漁況を示すと次表の様になる。

西部太平洋亜熱帯海區　経度別漁況　　（29. 1）

區　分	操業区域	調査隻数	操業回数	鈎数		きはだ	めばち	びんなが	まかじき	めかじき
130°—140° E	28°—30° N	65	756	1,054,687	尾数	824	3810	21504	666	971
	136°—139° E				釣獲率	0.08	0.36	2.04	0.06	0.09
140°—150° E	28°—30° N	40	732	1,131,739	〃	316	1021	31757	861	846
	141°—145° E					0.03	0.09	2.81	0.08	0.07
150°—160° E	28°—30° N	2	38	48,900	〃	1	19	1499	77	27
	150°—157° E					0.0	0.04	3.07	0.16	0.07
170°—180° E	28°—30° N	2	33	55,615	〃	23	849	769	22	73
	170°—178° E					0.04	1.53	1.38	0.04	0.13

30°—35°N, 150°—180°Eの海域　経度別漁況　　（29. 1）

區　分	操業區域	調査隻数	操業回数	鈎数		きはだ	めばち	びんなが	まかじき	めかじき
150°—160° E	30°—32° N	6	123	181,240	尾数	17	121	4144	141	398
	151°—163° E				釣獲率	0.01	0.07	2.29	0.08	0.22
160°—170° E	30°—32° N	30	595	946,157	〃	73	2612	50350	300	1528
	158°—168° E					0.01	0.28	5.42	0.03	0.16
170°—180° E	30°—34° N	7	123	226,202	〃	13	1068	11990	86	247
	175°—179° E					0.01	0.47	5.30	0.04	0.11

（キハダ）

全般にキハダは低率であるが 28°—32°N, 136°—140°E の伊豆諸島西側の水域では 0.08—0.18 の率で特に北側の 30°—32°N が多くなつている。

体長組成は全般的にいへば 71—90cm に第1のモード 111—130cm に第2のモードが現はれている。

150°E 以西の東北海区を除いた3漁場について検討すると 140°E 線を境として西と東とでは明らかに西側の組成が大きく、東側は小さい。 卽ち 130°—140°E の南海々区及び西部太平洋亜熱帯海區の 130°—140°E では 81—90cm 及び 121—130cm に夫々第1第2のモードが現はれているが 140°—150°E の伊豆東方海區及び西部太平洋亜熱帯海區の 140°—150°E では 71—80cm 及び 111—120cm に第1第2のモードが現はれ西側に比べて約 10cm づゝ小さくなつている。

又 30°—35°N, 150°—180°E の海域に於ては 81—100cm に第1のモードがみられ 121—130cm に第2のモードが現はれているがこの場合も西による程型が大きい様である。

尙別表2に示した様に西部太平洋亜熱帯海区で操業した竿釣船の測定によれば 41—50cm に顯著なモードが現はれ 71—90cm に第2のモードが現はれている。

（メバチ）

メバチは12月に比べると全般に率が低下しているが特に 140°—160°E の間では低率である。 130°—140°E の間では北側の南海々區では 0.57, 南側の西部太平洋亜熱帯海区では 0.36 で 140°—150°E の間では東北海區 0.08, 伊豆東方 0.17 西部太平洋亜熱帯海區 0.09 となつている。

150°—160°E の間は最も低率で 160°—170°E の間では 30°—32°N の間で 0.28 170°—180°E の間は最も率が高く、30°—34°N の間では 0.47, 28°—30°N では 1.53 となつている。

体長組成は 150°E 以西の各漁場に於ては明かに 91—100cm, 111—130cm 附近に第1第2のモードが現はれ 150°E 以東の漁場では更に 141—150cm に第3のモードがみられる。

以上の組成は12月の場合と殆ど同じである。

尙西部太平洋亜熱帯海區の 130°—150°E の間では 71—90cm のダルマは 25% を占めて最も型が小さい。

尙別表2に示した竿釣船のメバチは西部太平洋亜熱帯海区では最も型が小さく 61—80cm が過半数を占め東北海區では 71—80cm に小さいモードが現はれ 91—

100 cm に顕著なモードがみられる。伊豆東方では 91—100 cm が過半数を占めている。

(ビンナガ)

全般に28年1月に比較して低率で特に 150°E 以東の各漁場は率が低くなつている。但し東北海區で約7.0の高率を示しているのは竿釣のものが含まれているのではないかと思はれる。

150°E 以西の漁場で 140°E を境にしてみるとキハダ、メバチと逆に東側が高率になつている。即ち 130°—140°E では南海々區 0.80 西部太平洋亞熱帶海區 2.04 であるが 140°—150°E の間では伊豆東方 2.69, 西部太平洋亞熱帶海區 2.81 となつており何れも 30°N 以南が高率である。又 150°E 以東に於ては 150°—160°E の間では尚 30°N 以南の西部太平洋亞熱帶海區が 3.07 でその北側より稍高いが 160°—180°E では 30°N 以北の方が高く、平均 5.3—5.4 となつているが 30°N 以南の 170°—180°E では僅かに 1.38 にすぎない。

ビンナガの体長組成は大体 150°E を境として西側は小さく、150°—160°E の間が最も型が大きく、160°—180°E の間では 30°N 以北に於ては稍小さい。

150°E 以西に於ては 140°E を境として西側の型が大きく東側は小さい。即ち南海々區に於ては 81—90cm を中心として 71—100cm の間にモードがあり、西部太平洋亞熱帶海區の 130°—140°E は 81—100cm にモードがあり 101cm 以上は約 15% 含まれている。

140°—150°E の間の伊豆東方では約 10cm づれて 71—90cm にモードがあり、その北側の東北海區では更に小さく 51—80cm にモードがきている。尤も之は竿釣魚が相当含まれているのではないかと思はれ竿釣の組成と近似している。

30°N 以南では型は稍大きく 81—100 cm にモードがあり 101 cm 以上の大型魚も 26% に達しているが特に 150°E よりに大型魚が多い様である。

150°E 以東に於ては 150°—160°E では 30°N 以北では 101—110 cm を中心として 91—120cm にモードがあり 101cm 以上の大型が 56% に達しており 30°N 以南では101—120cm が 88% に達している。160°—180°E の 30°N 以北では 81—100cm にモードがあり 101cm 以上は 10% 前後にすぎない。又南海々區、伊豆東方に於ける竿釣のビンナガ組成は 61—80cm が過半数を占め東北海區は 51—80cm が多い。

以上全般的にみて 30°N 線を境として北側は南側に比べて型が小さくなつており且28年1月の組成は大体 71—90cm を中心としているのに対し今年1月は 81—

100cm程度のものが多い。

（クロカワ）

クロカワは各漁場共極めて少くその体長組成は大型魚が過半数を占めている。

（マカジキ）

マカジキは全般に28年1月と同様低率であるが150°—160°Eの間では稍率が高く特に30°N以南に於ては釣獲率0.16となつている。

体長組成は明かに東による程型が大きくなつている。

150°E以西に於ては大体141—160cmにモードがあるが150°Eよりでは161—170cmが稍多くなつている。

150°E以東に於ては151—160cmを中心として141—170cmが過半数を占め特に170°—180°Eに於ては161—180cmが過半数を占めて150°E以西に比べ平均20cm大きくなつている。

（メカジキ）

メカジキは28年1月と同様伊豆東方海區が最も高率で0.33となり次いでその東の30°—32°N, 150°—160°E附近は0.22となつている。東北海區も0.15で稍多いが南海々區は少い。

西部太平洋亞熱帶海區では130°—160°Eの間は0.08前後170°—180°Eが0.13で稍多い。

体長組成は130°—140°Eの間では71—100cm程度の小型魚の率が高く140°—150°Eの間では大体111—160cm程度のものが多い。

150°E以東に於ては更に型が大きく141—180cm程度に中心がきている。

4　竿　　釣

東北海區及び伊豆東方海區に於ては主としてビンナガの竿釣が多く1隻當り1200尾程度の漁獲を擧げている。

又南海々區及び東北海區ではクロマグロの幼魚が1隻當り平均800尾前後釣れている。この体長組成は別表2に示した様に51—60cmが過半数を占めている。

又西部太平洋亞熱帶海區の22°—28°N, 140°—144°Eで操業した1隻はキメジ、タルマを釣つているが何れも極めて型の小さいものである。

月別、漁場別、鮪類漁獲調査表

漁場	操業区域	調査隻數	水温(°c)	流向 流速	操業回數	漁具数	鈎数		ま	
									きはだ	めばち
ハワイ南西 (5° 以北)	10°—11° N 174° W	1	26.6 26.7		17	6,120	24,480	尾數 鈎獲率 百分率	101 0.41 8.7	988 4.04 84.9
ミッドウエー	29°—30° N 179°—170° W	1	17.0 19.7		20	5,868	29,340	〃	3 0.01 0.2	416 1.42 34.0
30°—40° N 180°—140° W	30°—32° N 170°—169° W	1	17.9 18.9		18	6,230	31,150	〃		602 1.63 61.4
南洋南部 (170°E 以西)	0°—10° N 136°—171° E	15	27.2 29.7	NW.SW E	244	81,819	387,802	〃	7966 2.05 58.6	3375 0.87 24.8
ソロモン	0°—15° S 143°—165° E	29	28.0 30.8	NW. SW NE.SE	498	176,755	837,979	〃	29166 3.48 59.0	1768 0.21 3.6
ニユーカレドニヤ	15°—33° S 149°—165° E	12	26.2 28.9	NW 0′.5 —1.2′ NE 0.3′	264	104,986	425,314	〃	13381 3.15 40.7	535 0.13 1.6
バンダ,フロレス	7°—8° S 131°—132° E	1	28.3 29.0		12	4,320	21,120	〃	826 3.91 64.4	20 0.09 1.6
ジヤワ沿海	11°—14° S 108°—113° E	3	28.3 29.6	WSW 1.0′	57	20,786	101,623	〃	1393 1.37 31.5	572 0.56 12.9
濠洲西方	10°—17° S 108°—117° E	1			34	10,200	51,000	〃	1104 2.16 31.7	300 0.59 8.6
スマトラ西岸沿海	6°—11° S 96°—103° E	2	27.6 29.2		54	20,658	92,252	〃	3568 3.86 56.1	1182 1.28 18.6

(昭和29年1月操業分)

(別表 1)

ぐろ			かじき					かつを	雑	さめ	計	記事
びんなが	黒まぐろ	いんどまぐろ	くろかわ	しろかわ	まかか	めかか	ばせう					
15			47		2	10				1	1164	サメ未調査船数 1
0.06			0.19		0.01	0.04				0.0	4.75	体長測定船数 1
1.3			4.0		0.2	0.9				0.1	100	
687			1		12	32		19		54	1224	〃 0
2.34			0.0		0.04	0.11		0.06		0.18	4.17	〃 1
56.1			0.1		1.0	2.6		1.6		4.4	100	
223					16	37		96	6		980	〃 1
0.72					0.05	0.12		0.31	0.02		3.15	〃 1
22.8					1.6	3.8		9.8	0.6		100	
40			1120	33	196	24	248	58	148	378	13586	〃 12
0.01			0.29	0.01	0.05	0.01	0.06	0.01	0.04	0.10	3.50	〃 10
0.3			8.2	0.2	1.4	0.2	1.8	0.4	1.1	2.8	100	
11179			4098	704	308	80	1220	94	505	340	49462	〃 26
1.33			0.49	0.08	0.04	0.01	0.15	0.01	0.06	0.04	5.90	〃 24
22.6			8.3	1.4	0.6	0.2	2.5	0.2	1.0	0.7	100	
13413			3067	292	660	58	37	35	1429	28	32935	〃 11
3.15			0.72	0.07	0.16	0.01	0.01	0.01	0.34	0.01	7.75	〃 7
40.7			9.3	0.9	2.0	0.2	0.1	0.1	4.4	0.1	100	
			184	224	2	2	5	16	3		1282	〃 1
			0.87	1.06	0.01	0.01	0.02	0.08	0.01		6.07	〃 1
			14.4	17.5	0.2	0.2	0.4	1.2	0.2		100	
219		1464	415	153	53	17	21	14	37	70	4428	〃 2
0.22		1.44	0.41	0.15	0.05	0.02	0.02	0.01	0.04	0.07	4.36	〃 3
4.9		33.1	9.4	3.5	1.2	0.4	0.5	0.3	0.8	1.6	100	
436		777	245	202	101	12	11			291	3479	〃 0
0.85		1.52	0.48	0.40	0.20	0.02	0.02			0.57	6.82	〃 1
12.5		22.3	7.0	5.8	2.9	0.3	0.3			8.4	100	
548			759	143	125	5	16		5		6343	〃 1
0.59			0.82	0.16	0.14	0.01	0.02		0.01		6.88	〃 1
8.6			12.0	2.3	2.0	0.1	0.3		0.1		100	

漁場	操業区域	調査隻數	水温(°c)	流向 流速	操業回數	漁具数	鈎数		ま	
									きはだ	めばち
西部太平洋亞熱帯	22°—30° N 132°—171° E	109	18.2 22.2	W.SW NE	1559	316,702	2,290,941	尾數 鈎獲率 百分率	1164 0.05 2.7	5699 0.25 8.1
30°—35° N 150°—180° E	30°—34° N 150°—178° E	43	17.2 21.8	NE.SE SW.NW	841	206,633	1,353,599	〃	103 0.01 0.1	3801 0.28 5.1
東北	35°—38° N 142°—144° E	14	17.0 20.8	ESE.S 2—3′	132	6,808	64,843	〃	38 0.06 0.7	55 0.08 1.0
伊豆諸島東方	29°—35° N 140°—148° E	51	18.0 21.6	E. NE 0.2—1.5′	743	120,937	759,466	〃	245 0.03 0.8	1304 0.17 4.1
南海々区	30°—35° N 135°—140° E	58	17.3 22.0	SE.NE W.NW.SW	333	43,809	253,616	〃	455 0.18 7.7	1453 0.57 27.8
計		341			4826	1,132,631	6,724,525	〃	59505 0.88 19.7	22070 0.33 7.3
東北海區	35°—38° N 141°—145° E	35	18.2 20.8		317	竿	釣	尾數		58
伊豆東方	33°—35° N 141°—143° E	32	18.0 21.2		176	〃		〃		46
南海々区	34° N 139°—140° E	4	19.3 20.6		11	〃		〃		
西部太平洋亞熱帯	22°—28° N 140°—144° E	1	20.5 25.0		9	〃		〃	298	170

（別表 2）

ぐろ			かじき					かつを	雑	さめ	計	記事
びんなが	黒まぐろ	いんどまぐろ	くろかわ	しろかわ	まか	めか	ばせう					
55529	4		81	10	1626	1917	2	196	235	3642	70105	サメ未調査船數 20
2.42	0.0		0.0	0.0	0.07	0.08	0.0	0.01	0.01	0.16	3.06	体長測定船數 87
79.2	0.0		0.1	0.0	2.3	2.7	0.0	0.3	0.4	5.2	100	
66484	16		31	1	530	2170		170	161	1553	75020	〃 11
4.91	0.0		0.0	0.0	0.04	0.16		0.01	0.01	0.11	5.54	〃 30
88.6	0.0		0.0	0.0	0.7	2.9		0.2	0.2	2.1	100	
4529	1				11	98		348		673	5753	〃 6
6.98	0.0				0.02	0.15		0.54		1.04	8.90	〃 3
78.7	0.0				0.2	1.7		6.0		11.7	100	
20452	3		17	1	251	2533	12	47	50	6563	31478	〃 12
2.69	0.0		0.0	0.0	0.03	0.33	0.0	0.01	0.01	0.86	4.14	〃 31
65.0	0.0		0.1	0.0	0.8	8.1	0.0	0.1	0.2	20.8	100	
2039	8		5	1	146	167			2	945	5221	〃 4
0.80	0.0		0.0	0.0	0.06	0.07			0.0	0.37	2.07	〃 48
39.1	0.2		0.1	0.0	2.8	3.2			0.0	18.1	100	
175793	32	2241	10070	1764	4039	7162	1572	1093	2581	14538	302460	〃 108
2.61	0.0	0.03	0.15	0.03	0.06	0.11	0.03	0.02	0.04	0.22	4.50	〃 249
58.1	0.0	0.7	3.3	0.6	1.3	2.4	0.5	0.4	0.9	4.8	100	
40262	951					11		2235		3	43520	体長測定船數 22
38663					1			5291			44001	〃 20
1030	2388										3418	〃 4
											468	〃 1

月別、漁場別、鮪類体長組成（昭和29年1月操業分）

別表2　A

魚種	測定船數	漁場	操業区域	操業回数		50 cm 以下	51—60	61—70	71—80	81—90	91—100	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151 cm 以上	計	漁獲尾數
きはだ	9	南洋南部（170°E以西）	0°—10° N 139°—171° E	143	尾數		1	6	12	13	33	138	527	645	401	44	13	1833	4770
					%		0.1	0.3	0.7	0.7	1.8	7.5	28.6	35.2	21.9	2.4	0.7	100	
	24	ソロモン	0°—15° S 143°—165° E	415		1	2	12	17	52	91	201	628	1583	1619	609	197	5012	24146
						0.0	0.0	0.2	0.3	1.0	1.8	4.0	12.5	31.6	32.3	12.2	3.5	100	
	8	ニューカレドニヤ	15°—33° S 148°—159° E	153					4	8	2	8	75	282	543	536	258	1716	8029
									0.2	0.5	0.1	0.5	4.4	16.4	31.6	31.2	15.0	100	
	1	バンダ，フロレス	7°—8° S 131°—132° E	12			2		2	89	16	7	28	90	73	122	94	523	826
							0.4		0.4	17.0	3.1	1.3	5.4	17.2	14.0	23.3	18.0	100	
	3	ジヤワ沿海	11°—14° S 108°—113° E	57									11	99	191	164	86	551	1393
													2.0	18.0	34.7	29.8	15.6	100	
	1	濠洲西方	10°—17° S 108°—117° E	34									11	40	53	45	7	156	1104
													7.1	25.6	34.0	28.8	4.5	100	
	2	スマトラ西岸	6°—11° S 96°—103° E	54				1	5	91	22	14	58	83	142	190	70	676	3560
								0.1	0.7	13.5	3.3	2.1	8.6	12.3	21.0	28.1	10.4	100	
	74	西部太平洋亜熱帯	22°—30° N 132°—157° E	994			1	42	79	106	69	61	179	175	51	16	3	782	1050
							0.1	5.4	10.1	13.6	8.8	7.8	22.9	22.4	6.5	2.0	0.4	100	
	1	同（竿釣）	22°—28° N 140°—144° E	9		95	28	22	74	75	4							298	298
						31.9	9.4	7.4	24.8	25.2	1.3							100	
	15	30°—35° N 150°—180° E	30°—33° N 150°—179° E	291				2	1	3	4		4	11	4	2	2	33	40
								6.1	3.0	9.1	12.1		12.1	33.3	12.1	6.1	6.1	100	
	25	伊豆東方	30°—34° N 140°—148° E	403				14	41	18	7	16	40	21	8	10	3	178	192
								9.5	23.0	10.1	3.9	9.0	22.4	11.8	4.5	5.6	1.7	100	
	33	南海々区	30°—34° N 134°—139° E	204			1	5	18	30	18	10	45	160	17	15	3	322	337
							0.3	1.6	5.6	9.3	5.6	3.1	14.0	49.7	5.4	4.7	0.9	100	
〃	〃	〃	〃	〃		80 cm 以下	81—90	91—100	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181 cm 以上	〃	〃
	1	ハワイ南西（5°N以北）	10°—11° N 175°—174° W	17				9	31	32	62	80	56	52	34	6		362	988
								2.5	8.6	8.8	17.1	22.1	15.5	14.4	9.4	1.7		100	

	1	ミッドウエー	29°—30° N 179°—170°W	20		3 2.4	7 5.6	23 18.3	18 14.3	9 7.1	8 6.3	4 3.2	24 19.0	16 12.7	13 10.3	1 0.8		126 100	416
	1	30°—40° N 180°—140°W	30°—32° N 170°—169°W	18				1 4.3	2 8.7		1 4.3	3 13.0	7 30.4	3 13.0	1 4.3	1 4.3	4 17.4	23 100	37
め	9	南洋南部 (170°E 以西)	0°—10° N 139°—171° E	143		23 3.4	7 1.0	27 4.0	35 5.2	103 15.4	113 16.9	164 24.6	117 17.5	68 10.2	10 1.5			667 100	1900
	23	ソロモン	0°—15° S 143°—165° E	401		13 1.8	5 0.7	17 2.3	70 9.7	151 20.9	196 27.1	150 20.7	86 11.9	26 3.6	8 1.1	2 0.3		724 100	1491
	8	ニューカレドニヤ	15°—33° S 148°—159° E	153			2 2.1	2 2.1	7 7.4	13 13.7	15 15.8	24 25.3	12 12.6	10 10.5	6 6.3	4 4.2		95 100	253
	1	バンダ フロレス	7°—8° S 131°—132° E	12					6 60.0		2 20.0	1 10.0	1 10.0					10 100	20
ば	3	ジヤワ沿海	11°—14° S 108°—113° E	57						5 2.6	20 10.2	20 10.2	79 40.3	50 25.5	20 0.21	2 1.0		196 100	572
	1	濠洲西方	10°—17° S 108°—117° E	34							7 4.8	19 13.0	50 34.2	47 32.2	21 14.4	2 1.4		146 100	300
	2	スマトラ 西岸	6°—11° S 96°—103° E	54		6 2.3	1 0.4	5 1.9	21 8.0	45 17.0	60 22.7	69 26.1	41 15.5	14 5.3	2 0.8			264 100	1182
	86	西部太平 洋亜熱帯	22°—30° N 132°—155° E	1164		387 10.3	499 13.2	1389 36.8	193 5.1	484 12.8	367 9.6	195 5.2	166 4.4	56 1.5	29 0.7	6 0.2	1 0.0	3772 100	4724
ち	1	同 (竿　　釣)	22°—28° N 140°—144° E	9		149 87.6	14 8.2	7 4.1										100 170	170
	27	30°—35° N 150°—180° E	30°—33° N 150°—179° E	524		120 7.1	76 4.5	208 12.4	48 2.9	217 12.9	199 11.9	199 11.9	410 24.4	136 8.1	49 2.9	16 1.0	1 0.1	1679 100	4103
	1	東北海區	35°—36° N 141°—142° E	11				9 69.2		2 15.4	2 15.4							13 100	13
	4	同 (竿　　釣)	35°—38° N 141°—144° E	31		10 21.7	7 15.2	22 47.8	3 6.5	1 2.2	2 4.3	1 2.2						46 100	46
	31	伊豆東方	30°—34° N 140°—148° E	495		45 4.7	76 8.0	449 47.2	57 6.0	147 15.5	91 9.6	40 4.2	25 2.6	12 1.3	6 0.6	3 0.3		951 100	1008
	4	同 (竿　　釣)	33°—35° N 141°—143° E	31		3 7.5	2 5.0	27 67.5	3 7.5	3 7.5	1 2.5	1 2.5						40 100	40
	46	南海々區	30°—34° N 133°—140° E	264		63 5.6	111 9.8	376 33.3	46 4.1	112 9.8	147 13.0	95 8.4	91 8.1	45 4.0	36 3.2	6 0.5		1128 100	1270

別表 2 B

AL

魚種	測定船數	漁場	操業區域	操業回数		40 cm 以下	41—50	51—60	61—70	71—80	81—90	91—100	101—110	111—120	121 cm 以上			計	漁獲尾數
びんなが	1	ハワイ南西 (5°N 以北)	10°—11° N 175°—174° W	17	尾數 %							2 22.2	5 55.6	2 22.2				9 100	15
	1	ミッドウエー	29°—30° N 179°—170° W	20						4 6.3	17 27.0	19 30.2	16 25.4	5 7.9	2 3.2			63 100	687
	1	30°—40° N 180°—140° W	30°—32° N 170°—169° W	18				11 42.3	2 7.7	1 3.8	3 11.5	9 34.6						26 100	223
	4	南洋南部 (170°E 以西)	6°—8° N 140°—143° E	61								7 23.3	17 56.7	6 20.0				30 100	30
	9	ソロモン	1°—15° S 143°—159° E	164						2 0.4	108 22.5	267 55.7	86 18.0	14 2.9	2 0.4			479 100	4480
	3	ニユーカレドニヤ	15°—23° S 148°—159° E	64						2 0.6	20 6.3	150 46.8	147 45.9	1 0.3				320 100	2486
	1	スマトラ西岸	6°—11° S 98°—103° E	28								18 94.7		1 5.3				19 100	458
	83	西部太平洋 亞熱帶	22°—30° N 132°—157° E	1143					82 0.6	646 5.1	5681 44.6	3900 30.6	1764 13.8	672 5.3	2 0.0			12747 100	38379
	30	30°—35° N 150°—180° E	30°—33° N 150°—179° E	583				45 0.8	117 2.2	523 9.9	2282 43.0	1492 28.1	590 11.1	255 4.8	3 0.1			5307 100	45277
	2	東北海區	37°—38° N 143°—144° E	21				130 32.6	140 35.1	109 27.3	19 4.8	1 0.3						399 100	2647
	20	同 (竿釣)	35°—38° N 141°—145° E	176			2 0.1	750 24.3	1080 35.0	1116 36.1	141 4.6	1 0.6						3090 100	28201
	34	伊豆東方	30°—34° N 140°—148° E	520				4 0.4	280 12.4	969 41.8	873 38.6	109 4.8	20 0.9	6 0.3				2266 100	11804
	19	同 (竿釣)	33°—35° N 141°—143° E	107		1 0.0		200 7.0	870 30.3	1496 52.1	291 20.1	15 0.5						2873 100	23731
	36	南海々區	30°—34° N 133°—140° E	215					20 1.3	189 12.5	932 61.5	291 19.2	72 4.7	12 0.8				1516 100	1900
	1	同 (竿釣)	33° N 139° E	2				18 15.0	40 33.3	60 50.0	1 0.8	1 0.8						120 100	1030

BT

″	″	″	″	″		40cm以下	41—50	51—60	61—70									″	″
くろまぐろ	1	東北海区	35°—36° N	4			2	88										90	950
		（竿　釣）	141° E				2.2	97.8										100	
	3	南海々区	34° N	9			22	223										245	2388
		（竿　釣）	139° E				9.0	91.0										100	
″	″	″	″	″		100cm以下	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201cm以上	″	″
いんど	1	ジャワ沿海	11°—13° S	24 √	尾數			3	2		3	3	3					14	160
			111°—112° E		%			21.4	14.3		21.4	21.4	21.4					100	
″	″	″	″	″		140cm以下	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201—210	211—220	221—230	231—260	261cm以上	″	″
くろかわ	1	ハワイ南西	10°—11° N	17		1	12	19	5	3	1	3	1		1			46	47
		（5°N以北）	175°—174° W			2.2	26.1	41.3	10.9	6.5	2.2	6.5	2.2		2.2			100	
	10	南洋南部	0°—10° N	161		39	61	135	112	42	19	23	27	17	9	14	4	502	
		（170°E以西）	139°—171° E			7.8	12.2	26.9	22.3	8.4	3.8	4.6	5.4	3.4	1.8	2.8	0.8	100	
	24	ソロモン	0°—15° S	415		84	98	194	256	172	90	76	87	50	35	43	13	1198	3363
			143°—165° E			7.0	8.2	16.2	21.4	14.4	7.5	6.3	7.3	4.2	2.9	3.6	1.1	100	
	8	ニュー	15°—33° S	153		2	9	56	88	98	69	61	37	45	36	32	7	540	3010
		カレドニヤ	148°—159° E			0.4	1.6	10.4	16.3	18.1	12.8	11.3	6.9	8.3	6.7	5.9	1.3	100	
	1	バンダ	7°—8° S	12					10	12	27	13	7	2	2	5		78	184
		フロレス	131°—132° E						12.8	15.4	34.6	16.7	9.0	2.6	2.6	6.4		100	
	3	ジャワ沿海	11°—14° S	57 √		2	2	21	16	29	20	19	18	13	12	14		166	415
			108°—113° E			1.2	1.2	12.7	9.6	17.5	12.0	11.4	10.8	7.8	7.2	8.4		100	
	1	濠洲西方	10°—17° S	34 √					7	30	22	7	3	1	3	4		77	245
			108°—117° E						9.1	39.0	28.6	9.1	3.9	1.3	3.9	5.2		100	
	2	スマトラ	6°—11° S	54 √		1		3	25	34	20	15	5	4	9	6	1	123	759
		西岸	96°—103° E			0.8		2.4	20.3	27.6	16.3	12.2	4.1	3.3	7.3	4.9	0.8	100	
	33	西部太平洋	22°—30° N	454		4				2		5	6	7	7	11	2	44	47
		亜熱帯	133°—157° E			9.1				4.5		11.4	14.6	15.9	15.9	25.0	4.5	100	
	8	30°—35° N	30°—32° N	162		1		1					2	3		6		13	13
		150°—180° E	151°—179° E			7.7		7.7					15.4	23.1		46.1		100	
	5	伊豆東方	30°—32° N	77								3	1	2		4		10	10
			140°—145° E									30.0	10.0	20.0		40.0		100	

別表 2 C

魚種	測定船數	漁場	操業區域	操業回數		141 cm 以下	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201—210	211—220	221—230	231—260	261 cm 以上	計	漁獲尾數
しろかわ	5	南洋南部 (170°E 以西)	0°—10° N 140°—155° E	82	尾數	1	4	4	2				1	1	2	1	1	17	17
					%	5.9	23.5	23.5	11.8				5.9	5.9	11.8	5.9	5.9	100	
	9	ソロモン	1°—15° S 143°—159° E	166		9	24	13	13	11	11	12	8	5	6	7	4	123	173
						7.3	19.5	10.6	10.6	8.9	8.9	9.8	6.5	4.1	4.9	5.7	3.3	100	
	2	ニューカレドニヤ	17°—23° S 148°—157° E	48		1	3	6	4	5	5	6	3	1	2	1	1	38	80
						2.6	7.9	15.8	10.5	13.2	13.2	15.8	7.9	2.6	5.3	2.6	2.6	100	
	1	バンダ フロレス	7°—8° S 131°—132° E	12			15	10	8	28	13	13	4	2	2			95	224
							15.8	10.5	8.4	29.5	13.7	13.7	4.2	2.2	2.2			100	
	1	スマトラ 西岸	6°—11° S 98°—103° E	28		3	2	2	2	2	4	7	6	4	2	3		37	143
						8.1	5.4	5.4	5.4	5.4	10.8	18.9	16.2	10.8	5.4	8.1		100	
〃	〃	〃	〃	〃	〃	100 cm 以下	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201 cm 以上	〃	〃
まかじき	1	ミッドウェー	29°—30° N 179°—170° W	20							2		6	4				12	12
											16.7		50.0	33.3				100	
	1	30°—40° N 180°—140° W	30°—32° N 170°—169° W	18									9	6		1		16	16
													56.3	37.5		6.3		100	
	5	南洋南部 (170°E 以西)	2°—10° N 139°—163° E	86		1	19	22	5	7	24	38	18	8	3			145	150
						0.7	13.1	15.2	3.4	4.8	16.6	26.2	12.4	5.5	2.1			100	
	2	ソロモン	1°—15° S 152°—159° E	40					1		1					1		3	5
									33.3		33.3					33.3		100	
	3	ニューカレドニヤ	15°—23° S 148°—159° E	64										3	24	104	100	231	318
														1.3	10.4	45.0	43.3	100	
	1	スマトラ 西岸	6°—11° S 98°—103° E	28							1	3	21	12	3	1		41	67
											2.4	7.3	51.2	29.3	7.3	2.4		100	
	80	西部太平洋 亜熱帯	22°—30° N 132°—157° E	1104			2	2	1	44	353	521	157	30	7			1117	1209
							0.2	0.2	0.1	3.9	31.6	46.6	14.1	2.7	0.6			100	
	25	30°—35° N 150°—180° E	30°—35° N 150°—179° E	487			1			2	20	111	127	63	10	5		339	370
							0.3			0.6	5.9	32.7	37.6	18.6	2.9	1.5		100	

	27	伊豆東方	30°—34° N 140°—148° E	439						1 0.6	29 16.0	87 48.1	45 24.9	15 8.3	4 2.2			181 100	183
	20	南海々区	30°—34° N 133°—140° E	139						3 2.9	31 30.1	50 48.5	17 6.8	2 1.9				103 100	103
″	″	〃	〃	〃	〃	100 cm 以下	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201 cm 以上	〃	〃
めかじき	1	ミッドウェー	29°—30° N 179°—170°W	20			1 4.0			2 8.0	3 12.0	4 16.0	2 8.0	6 24.0	3 12.0	1 4.0	3 12.0	25 100	32
	5	南洋南部 (170°E 以西)	0°—10° N 140°—163° E	79		1 6.7		2 13.3	2 13.3	2 13.3	1 6.7	1 6.7	2 13.3	1 6.7	2 13.3	1 6.7		15 100	16
	5	ソロモン	1°—15° S 143°—152° E	81				1 10.0	2 20.0	1 10.0		4 40.0	1 10.0	1 10.0				10 100	19
	2	ニューカレドニヤ	17°—23° S 152°—159° E	34				1 16.7	2 33.3					1 16.7	1 16.7		1 16.7	6 100	12
	1	スマトラ西岸	6°—11° S 98°—103° E	28					1 25.0	1 25.0	2 50.0							4 100	5
	83	西部太平洋亞熱帯	22°—30° N 132°—157° E	1142		295 22.5	211 16.0	194 14.8	181 13.8	127 9.7	98 7.5	71 5.4	54 4.1	25 1.9	17 1.3	14 1.1	28 2.1	1315 100	1453
	25	30°—35° N 150°—180° E	30°—33° N 150°—179° E	488		25 2.3	31 2.8	64 5.8	95 8.6	122 11.1	162 14.7	153 19.9	142 12.9	125 11.3	64 5.8	37 3.4	84 7.6	1104 100	1328
	3	東北海區	35°—38° N 141°—144° E	32		1 1.6	6 9.8	6 9.8	10 16.4	14 23.0	7 11.5	9 14.8	1 1.6	2 3.3	1 1.6	2 3.3	2 3.3	61 100	61
	31	伊豆東方	30°—34° N 140°—148° E	484		95 6.6	115 8.2	182 13.0	248 17.7	197 15.1	173 12.3	135 9.6	101 7.2	67 4.8	36 2.6	21 1.5	32 2.3	1402 100	1733
	28	南海々区		189		39 29.9	22 16.8	17 13.0	16 12.2	20 15.3	6 4.6	5 3.8	2 1.5	3 2.3		1 0.8		131 100	142

鮪類標識放流實施について

3月以降6月20日迄に標識放流実施の委托をなした船数は50隻、（標識360本）である。

6月20日迄に放流実施の報告のあつた船数は10隻、放流尾數45尾である。

放流実施船名及び放流実施の概要は次表の通りである。

船名	標識番号	放流年月日	放流位置	魚種（尾数）
神奈川丸	A 0012—0014	29.4.29 5.9	8°—9° N 89°—91° E	メバチ (3)
江之島丸	A 0022—0030	29.3.26 5.4	4°—10° N 86°—99° E	キハダ (4) メカ (2) メバチ (2)
相模丸	A 0031—0039	29.4.9 5.22	6°—9° N 87°—92° E	キハダ (4) メカ (1) キバチ (2) バセウ (1)
共和丸	A 0041—0044	29.4.8 4.28	6°—7° N 86°—90° E	キハダ (2) カメ (1) メカ (1)
岩手丸	A 0057—0059	29.4.18	4°—5° N 78°—79° E	メハダ (1) メバチ (1)
福島丸	A 0176—0181	29.5.29 5.31	11°—12° N 88°—89° E	キハダ (4) マカ (1)
富山丸	A 0201—0210	29.4.22 5.3	5°—8° N 83°—86° E	キハダ (4) メカ (2) メバチ (3) カツオ (1)
1.寳洋丸	A 0066—0067	29.4.28	0° 157°—158° W	キハダ (1) メバチ (1)
宮崎丸	A 0121—0122	29.4.23 26	19°—23° N 122°—126° E	キハダ (2)
5.幸進丸	A 0142	29.5.1	3° N 142°—143° E	キハダ (1)

MDK
漁船には絶対の信用を誇る
三電の無線機
FREQ. CHANGER K.C
CURRENT

株式會社　**三崎無線電機製作所**

本社營業所　神奈川縣三浦郡三崎町仲崎187
TEL. 543. 460ノ乙番
八戸營業所　八戸市鮫町　東北無線電機工業所
TEL. 2577番
出張所　浦賀、深浦、函館

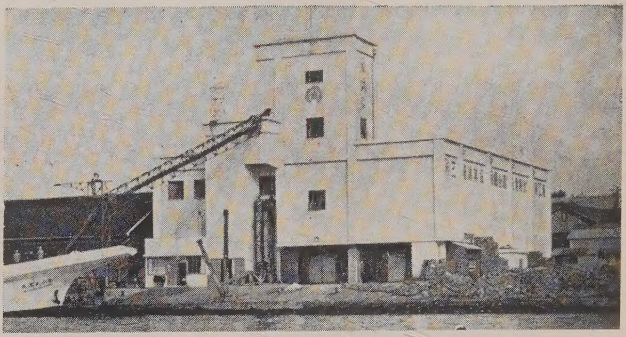
漁船の氷，餌料の仕込は

三崎漁連へ 砕氷設備毎時50屯2基完備

（向ヶ崎・花暮岸壁）

凍結能力 日産一七屯

冷蔵收容量 六〇〇屯



製氷能力 日産五〇瓲

貯氷能力 五五〇瓲

三崎漁業協同組合連合会 （製氷冷凍工場）

会長 寺本正市

（神奈川県三浦郡三崎港 TEL三崎609・655番）

營業品目

1 RCA 漁船用小型レーダー、ローラン、漁船用各種無線機 電氣音響機器及電気操縦装置の据付並に修理工事
2 陸上電信所及放送所の建設工事
3 特種電子機器及電氣装置の組立並にオーバーホール

三波工業株式會社

本社	横浜市西區北幸町一ノ三五 電話神奈川（4）0050，0575番
第一工場	横浜市神奈川區鶴屋町一ノ六六
第二工場	横浜市西區北幸町一ノ三五
出張所	大阪、神戸、門司
代理店	函館、呉、舞鶴

日魯漁業株式會社
本　社　東京都千代田區丸ノ内２ノ２丸ビル４階
電話 和田倉 (20) 1851 (代表)

大洋漁業株式會社
本　社　東京都千代田區丸ノ内１ノ４新丸ビル６階
電話 千代田 (27) 代表 1041, 1241

事代漁業株式會社
取締役社長　寺本正市
本　社　神奈川縣三浦郡三崎町花暮一四七番地
電話三崎 378, 56

神奈川縣鰹鮪漁業協同組合販賣所
組合長　寺本正市
神奈川県三浦郡三崎港
（電話三崎八六〇〜八六四番）

三崎魚類株式会社
三崎町魚商協同組合
神奈川県三浦郡三崎町西野九二
電話 三崎 市外専用 570〜4 市内専用 670〜4
事務専用 575〜6 製凾部用 675

昭昭29年6月印刷
昭和29年6月発行
—(會員頒布)—

監　集　神水試調査部
編集兼発行人　菅野進

神奈川県三崎町　神奈川縣水産試験場内
発行所　鮪漁業研究會

諸官廳船…………遠洋漁船…………御用

創業五十年
最良の品質
最善のサービス
を誇る 株式會社 **安保商店** 電三崎 116

▶三崎港御入港の節は何卒御引立の程御願い致します◀

魚問屋水産加工漁業

株式会社 **長谷川廣吉商店**

神奈川県三崎港
電話三崎三七番

鮪延縄漁具一式
船具、漁具、工具、塗料
製造販売 株式會社 **山星商店**

本社 東京都中央區月島通り 4の5
電話深川 (64) 1959
營業所 神奈川県三崎町海南 5 4
電話 三崎 5 4

輸出ヴイタミン油・罐詰・冷凍魚
遠洋漁業・各種魚類肝臓買付

湘南水產工業株式會社

神奈川県三浦郡三崎町二町谷 3806 の 4
電話三崎・370番・362番

石油、酒類は

ゼネラル物産特約店

合名會社 **香山角太郎商店**

神奈川縣三崎町西野六七

電話三崎
10番（酒部）
826番（石油部）
250番（貯油所）